

休業中に「今、自分のために何ができるか」というアンケートを実施しました。

生徒のみなさんから多くの回答をいただきました。

みなさんの思いをここでいくつか紹介します。

まずは自分が感染しないようにする事休業が続いているが、学校に行っている時と同じかそれ以上に努力すること自分に甘くならないこと。
三密を避け不要不急な外出をしない。どこへ行くにも必ずマスクを着用する！手洗いうがいは念入りにする！
今、私たちに求められているものは不要不急の外出を避けることだ。今、我慢すれば家族や友人の命を守ることが出来る。そうすれば1日でも早く終息できると考える。
休業期間は、休みではないのでダラダラ過ごすのではなくメリハリのついた生活を送りストレスのない日々を送る。
外出を自粛し、手洗い、うがいや検温をしっかりすること。生活習慣を安定させ、睡眠不足、運動不足等にならないよう気をつけていくこと。勉学にも励み、授業の遅れを少しでもカバーできるようにする、自分のやりたいことを見つける時間を増やし将来に向けて考えていく。部活動においても、毎日ボールに触ったり、トレーニングしたりしていく。
学校が再開して授業についていけるように、予習、復習をすること。学びたい事を学んでみる。コロナウイルスにかからないように体調管理、手洗い、うがいをして、不要不急の外出をしないこと。
どんなに日常の生活が当たり前ではないのか、今回改めて知った。自分のためにこの長い休みをダラダラ過ごすのではなく、1日1日計画を立て過ごしていきたいと思います。あともう少しの我慢だと思って、外出自粛を心がけていきたいと思います。
今こういう状況だからこそ強く痛感したことがたくさんあります。特に何か問題が起きたときの対応。だから今の自分をもう一度見つめ直すことが今の私にできることだと思います。
私は、3年間通ってきた中学校、仲間と別れ、それぞれの新しい道へ進もうという時期に、このような状況になってしまい、様々な行事、大会が中止、延期とされている中、これからの事について正直、不安なことが沢山あります。ですが、このような時だからこそ、自分自身と向き合い、また、将来の事についてもゆっくりと考えることができる良い機会だったのではないかと思います。私は、これ以上、学校再開が延期されないことを信じ、今までのように、意志を強く持ち、再開に向けて、努力していきたいと思います。高校生では、中学生の時とは違い、勉強が格段と難しくなります。いつ始まっても大丈夫なよう、日々の生活を送っていききたいと思います。
自分が感染しないように不要不急の外出をしない学校がないことを言い訳にせずしっかり勉強する。
感染を広げない為に自粛をして、学校が始まった時に授業について行けるよう家庭でも勉強を進めて行きたいです。
あまり外に出ずに家で過ごす。しかし、家にずっと居てもストレスが溜まるので適度な運動はする！家で過ごす時間が増えたのでその時間を有効活用し、勉強や家事、掃除などをする。そして、自分自身レベルアップをしていきたい。
自粛して、コロナが落ち着くのを待つことまた3密を防ぐことまた自粛中に勉強をする自主性や習慣性などをしっかり持つことが今できることだと思う。
今自分にできることをする。感染しないように手洗いうがいを心がける。学校が始まった時のためにしっかり勉強する。免疫力を鍛えるために適度な運動や、規則正しい生活を心がける。
少しでも自分が落ち着けるように軽い運動や読書、音楽を聴くなど自分の時間を大切にする時間をつくる。学習もこの状況に甘え、怠るのではなく自分の意思で積極的にしていけたらいいと思う。時間を有効的に使い落ち着いて過ごしていき、毎日を充実させていきたい。
感染予防に気を抜かずつとめ、自身の健康管理を日々心がける。また、休業中ということで生活リズムが崩れやすいので、普段通りの生活と同じ起床時間や学習時間の確保を守る。
私は自分のために出来ることとしてとにかくストレスを溜めないということができると思います。外出自粛などで誰しもが少なからずストレスを溜め込んでしまう状況の中、いかに自分のストレスを解消出来るかということが自粛の生活を続けるうえで重要になっていました。適度な運動や趣味などに時間を取るなどをしてストレス解消をするべきだと思います。ストレスを溜め、周りの人に当たるなどしてしまうと周りの人のストレスにもなり、悪循環に陥ってしまいます。なので適度にストレスを解消し溜めないようにすることが今とても大切なことで自分に出来ることだと思います。
今は家にいることが多いため、体力作りや家の手伝いを行い、マイナス思考にならないようにする。コロナは大変な事態だと思うが、今後進学で一人暮らしをする希望があり、今までやらなかった料理をするようになったことで、料理のレパートリーが増え準備期間となったと思う。